



今年は新型コロナウイルスの影響を受けて、多くの学校で入試説明会や学校イベントの変更、人数制限が行われています。最善の高校選びのために、どのような行動が必要か。今回は、1年生の体験談をご紹介します。



中学の時、野球部やサッカー部に入りたかったのですが、走ることが苦手が入部しませんでした。その話を堀越高校の個別相談の時に話をしたら、「入学したらアメリカンフットボール部に入らないか」と先生に誘われました。うれしかった。入試相談会時には、自分の夢や悩みを先生にぶつけてください。自分に合った高校生活をアドバイスしてくれます。今は、片道80分の通学時間が苦にならないくらい充実した毎日です。

中学生の時は、吹奏楽部でフルートを担当。高校選びは、吹奏楽部で楽しく活動できて、フルートの技術を磨けることがポイントでした。堀越高校には中学校の先輩も在籍していて、事前に話を聞く機会がありました。また、顧問の先生との面談、体験入部などで学校や部活動の様子を知りました。高校でやりたいことがあれば、それを重視して高校を探してください。きっと、悔いのない高校生活を過ごすことができます。



父さん、兄さんが堀越高校の卒業生で学校の雰囲気は聞いていました。「お前は甘い性格だから、堀越で鍛えてもらえ」と言われました(笑)。厳しいと聞いていた校則は、高校生ならば普通のことばかり。先生方は温かく、生徒との距離が近くて話しやすいです。今は音楽研究同好会と風紀委員会に所属、毎日がとても楽しいです。学校や先生方との相性って大切だと思います。入試相談会に参加して確かめてください。